

1 伊勝防犯・防災パトロール隊（昭和区）

多発犯罪対策自主防犯活動推進事業

実施結果報告書

1 団体名	伊勝防犯・防災パトロール隊
2 事業名	平成27年昭和区内自動車盗ワースト1返上事業
3 事業概要	<p>① パトロール体制の強化 夜間パトロールを増やすなど体制の強化を図った。</p> <p>② 住宅対象侵入盗と自動車盗を撲滅するための啓発イベントの企画・実施 街頭における防犯啓発の実施。</p> <p>③ 防犯カメラのレンタル設置による犯罪抑止・効果検証 地域住民から設置の要望がある地区に防犯カメラを設置。</p>
4 事業実施結果	<p>①・夜間パトロールを従来の月1回から月3回に強化実施した。 (各町内会を輪番して計13回、通常19時より約1時間実施。 10月3日及び12月13日は、雨天のため中止。) ほとんど毎回、交番警察官の訓話を聞き、消防団に帯同して頂いて実施。</p> <p>パトロール実施日 8月3日(水) 福原町、23日(火) 神村町、31日(水) 宮東北 9月3日(土) 宮東、13日(火) 八雲町、23日(金) 楽園北 10月12日(水) 前山1丁目、23日(日) 前山2、3丁目 11月3日(木) 伊勝1丁目、13日(日) 伊勝2丁目、 23日(水) 福原町 12月3日(土) 神村町、23日(金) 宮東</p> <p>パトロールの結果</p> <ul style="list-style-type: none">・八雲町地内には、土木事務所管理の街路灯以外は、全く設置されてなく必要性の検討もされてない事が判明。この原因は、町内会長1年任期が問題であるが、複数年に渡る補助事業については、引き継ぎ業務をしっかりとして早速、取り組む様に町内会長に依頼。・同町内の半分以上を占める、南山大学の敷地境界沿いに設置されている防犯灯の不備(6ヶ所)を大学に申し入れ、即刻改善して頂いた。・宮東北町内会にも極端な防犯灯設置不足箇所があり、これについては早速、当局にお願いしたところ、年度内2ヶ所の緊急設置が決定した。



パトロール隊員

- ② ・ 8月より毎月第3金曜日を住宅対象侵入盗と自動車盗を撲滅するための啓発イベント日と定め、8月19日（金）、9月16日（金）、10月21日（金）、11月18日（日）、12月16日（金）の計5回実施。

当初、往来の多い公共交通機関の駅等がない伊勝学区では、バス停を中心に街頭キャンペーンを企画したものの、人の往来が少ないため各家庭へのポスティングを主体に切り替えキャンペーン活動を実施。



通行人にチラシを配布しながら、各町内パトロール隊員への啓発資材提供

- ・ 10月16日(日)伊勝学区町内会が個々に開催した‘秋祭り’会場等に出向き、防犯・防災の啓発活動を実施。

・11月27日(日)伊勝小学校体育館にて午前10時より、区長、昭和署長を迎え、伊勝学区民180名参加のもと『みんなで見守る我がまち・我が家』『防犯に強い伊勝まちづくり推進大会』を開催し、学区全体の更なる防犯意識の向上を図る。



「防犯に強い伊勝まちづくり推進大会」の様子

街頭キャンペーン及び推進大会で配布した啓発品



- ③ ・今回、前山町地内に2台の防犯カメラを設置し検証。
（1台は、住宅街の十字路・ごみ集積場も見張れる所。もう1台は、比較的交通量の多い幹線道路沿い交差点の信号機柱に設置。）



<p>5 成果と課題 及び今後の 取組み</p>	<p>(1) 事業実施の成果及び課題</p> <p>パトロール中に出会った住民の方から ‘ ご苦労様です ‘ と声を掛けられる事が度々あったと言う事は、回数も増やし、しっかりやる事は住民の防犯意識の向上にも繋がると思われる。</p> <p>一方、防犯カメラの設置については、防犯に最も有効である事は、みんな解っているものの、機器代、そのランニングコスト費用がかかり過ぎるため、なかなか設置が進まないと思われる。</p> <p>しかし、電気料金は仕方ないにしても、需要が増えることに伴う機器価格の低下、機能の向上と設置料のかからない方法をクリアすれば普及が望める。(土木事務所管理の街路灯に取り付けるなど。)</p> <p>(2) 今後の取組み</p> <p>防犯カメラについては、防犯カメラの設置が最も有効であることを機会あるごとに丁寧に説明し、理解して頂いた上で、その基盤作りに寄付等を仰ぐ一方、出来れば名古屋市の防犯カメラ設置の補助金を受けながら、計画的に防犯カメラを取り付け『防犯に強い伊勝』を目指したいと考えている。</p> <p>そして、今回経験したこの貴重な防犯意識を育み、更なる実のある防犯活動とするため、下記の運動も併せて取り組む予定。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 不審者撃退の特効薬でもある ‘ 声かけ運動 ‘ の励行強化。2) 各家庭の門灯を朝まで点灯する「門灯の会」の会員数を増やす。3) 「伊勝こども110番の家」の協力軒数を増やす。
----------------------------------	--